

2019年4月8日、企業広告「ビューティーの未来を、熱くしよう。」を展開

資生堂は4月8日(月)、147回目の創立記念日を迎えるにあたり、新しい研究開発拠点「資生堂グローバルイノベーションセンター(呼称「S/PARK」)」の稼働をテーマにした企業広告を日本国内の新聞に掲載しました。

この広告では、2019年に新たに定めた企業使命「BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD(ビューティーイノベーションでよりよい世界を)」のもと、世界中の人々に美の提供を通じて、よりよい世界の実現に貢献したいという当社の強い決意を社会に宣言。朝日を浴び、未来を照らす美の革新のシンボルである「S/PARK」を背景に、この施設で実際に研究開発を行う研究員2名が、全社員を代表し美しく豊かな世界を創る熱い決意を表現しています。

【新聞広告ビジュアル】

ビューティーの未来を、熱くしよう。

資生堂は思う、
多様な価値観やアイデアのぶつかり合いがなければ、
イノベーションはおこせない。
知恵とテクノロジーの情熱的な出会いがなければ、
ドキドキするようなビューティーの未来など描けない。

4月8日の今日、資生堂は創立記念日を迎えました。
1872年の創業以来、製品やサービス、価値づくりなど、
あらゆるフィールドでイノベーションを積み重ねてきた資生堂は、
新・研究拠点 資生堂グローバルイノベーションセンター S/PARKを
横浜みなとみらいに稼働させます。

この研究所から、ここ日本から、世界に向けて、
まだ誰も見たことがないビューティーの未来をつくるために、
BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD

新・研究拠点 S/PARK、始まる。

SHISEIDO

Keith James Kawabata Duncan, Ph.D.
アドバンストリアサーチセンター 心理行動研究グループ 研究員

Minako Ando
化粧品情報開発センター プレステージブランド情報開発グループ 研究員

<https://www.shiseidogroup.jp/>
資生堂グローバルイノベーションセンター S/PARKのオープンは、4月13日から。

【新聞広告コピー】

ビューティーの未来を、熱くしよう。

資生堂は思う。

多様な価値観やアイデアのぶつかり合いがなければ、
イノベーションはおこせない。

知恵とテクノロジーの情熱的な出会いがなければ、
ドキドキするようなビューティーの未来など描けない。

4月8日の今日、資生堂は創立記念日を迎えました。

1872年の創業以来、製品やサービス、価値づくりなど、
あらゆるフィールドでイノベーションを積み重ねてきた資生堂は、
新・研究拠点 資生堂グローバルイノベーションセンター S/PARKを
横浜みなとみらいに稼働させます。

この研究所から、ここ日本から、世界に向けて。
まだ誰も見たことがないビューティーの未来をつくるために。
BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD

新・研究拠点 S/PARK、始まる。

<https://www.shiseidogroup.jp/>

資生堂グローバルイノベーションセンター S/PARKのオープンは、4月
13日から。

<広告出演者>

・Minako Ando(安藤 美奈子)

化粧品情報開発センター プレステージブランド情報開発グループ 研究員

・Keith James Kawabata Duncan, Ph.D.(川端 ダンカン・キース ジェームズ)

アドバンストリアサーチセンター 心理行動研究グループ 研究員